

Course number		U-LAS24 10003 SJ48							
Course title (and course title in English)		ロシア語ⅠB（文法）R1101,R1102,R1103 Primary Russian B			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor,HORIGUCHI DAIKI		
Group		Languages		Field(Classification)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group C		Number of credits 2	
Number of weekly time blocks		1	Class style		Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・Second semester
Days and periods		Tue.5/Thu.3/Fri.5		Target year		All students		Eligible students For all majors	
[Overview and purpose of the course]									
ロシア語の初級文法を学習し、キリル文字の読み方や発音の基礎、初歩的な文法事項を身につける。指定した教科書に沿って授業を進めるほか、補足資料を随時配布する。 またロシア語を学ぶことで、ロシアやロシア語圏の文化、社会、歴史に関する基本的知識も得る。									
[Course objectives]									
ロシア語のしくみを理解し、ロシア語の基本的な語彙と、バランスの取れた4技能（読む、書く、聞く、話す）の基礎を身につける。またロシア語の基礎を学ぶことで、ロシアの文化や社会に関する基本的な知識を持ち、自分なりの”ロシア観”や、ロシアを考慮に入れた世界情勢を把握する視点を得る。									
[Course schedule and contents)]									
本授業は前期と同様にZoomを用い、授業前の予習を必要とする反転授業の形式をとる。 90分の授業時間を3つほどのグループに分けて行う。 グループ分けは学部ごとに行い、授業前に通知する。 前後に対面の他の授業があり、指定された時間での授業参加が難しい場合は、別のグループに振り分けることも可能である。									
教科書に沿って以下の項目を学ぶ。									
<ul style="list-style-type: none">・名詞の語形変化（性・数・格）・形容詞の語形変化（性・数・格）・形容詞の短語尾形・移動を表す動詞（定動詞と不定動詞）・動詞のアスペクト（完了体・不完了体）・人称代名詞の格変化・数を伴う表現・時間表現・比較級									
各項目について1-2回の授業を使って説明する。 授業は14回、期末試験、フィードバック1回とする。									

Continue to ロシア語ⅠB（文法）R1101,R1102,R1103(2)									

ロシア語ⅠB（文法）R1101,R1102,R1103(2)

教科書の説明のほか、練習問題を使って文法事項を定着させる。また発音は極めて重要であるので、教科書の例文などの音読を積極的に行うほか、ロシア語の歌を歌って（音痴でも全く問題なし！）ロシア語の発音に慣れる。
ロシアの文化や社会に触れるため、視聴覚資料も使う。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点（70％）：授業を受ける姿勢、課題への取り組み、小テスト
期末試験または課題（30％）：オンラインでの受験または提出

4回以上授業を欠席した場合、期末試験を受験しなかった場合は、単位を認めない。

[Textbooks]

西中村浩／朝妻恵里子『ロシア語をはじめよう』

[References, etc.]

（References, etc.）
辞書については授業時に紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

予習と復習に力を入れ、授業で習った文法事項や単語・表現を自分のものにするよう務めること。語学の上達は、授業プラス授業外で日々どれだけその言語に触れているかにかかっている。授業以外にも、インターネットなどでロシア語の音楽やラジオを聴いたり、動画を見たり、ロシア語で書かれたサイトを覗いてみたり（もちろん全部わからなくても大丈夫）、ロシア人留学生と交流するなど、積極的にロシア語に触れてもらう。
またロシアやロシア語圏の文化や社会に対して、常にアンテナを張っていてほしい。

[Other information (office hours, etc.)]